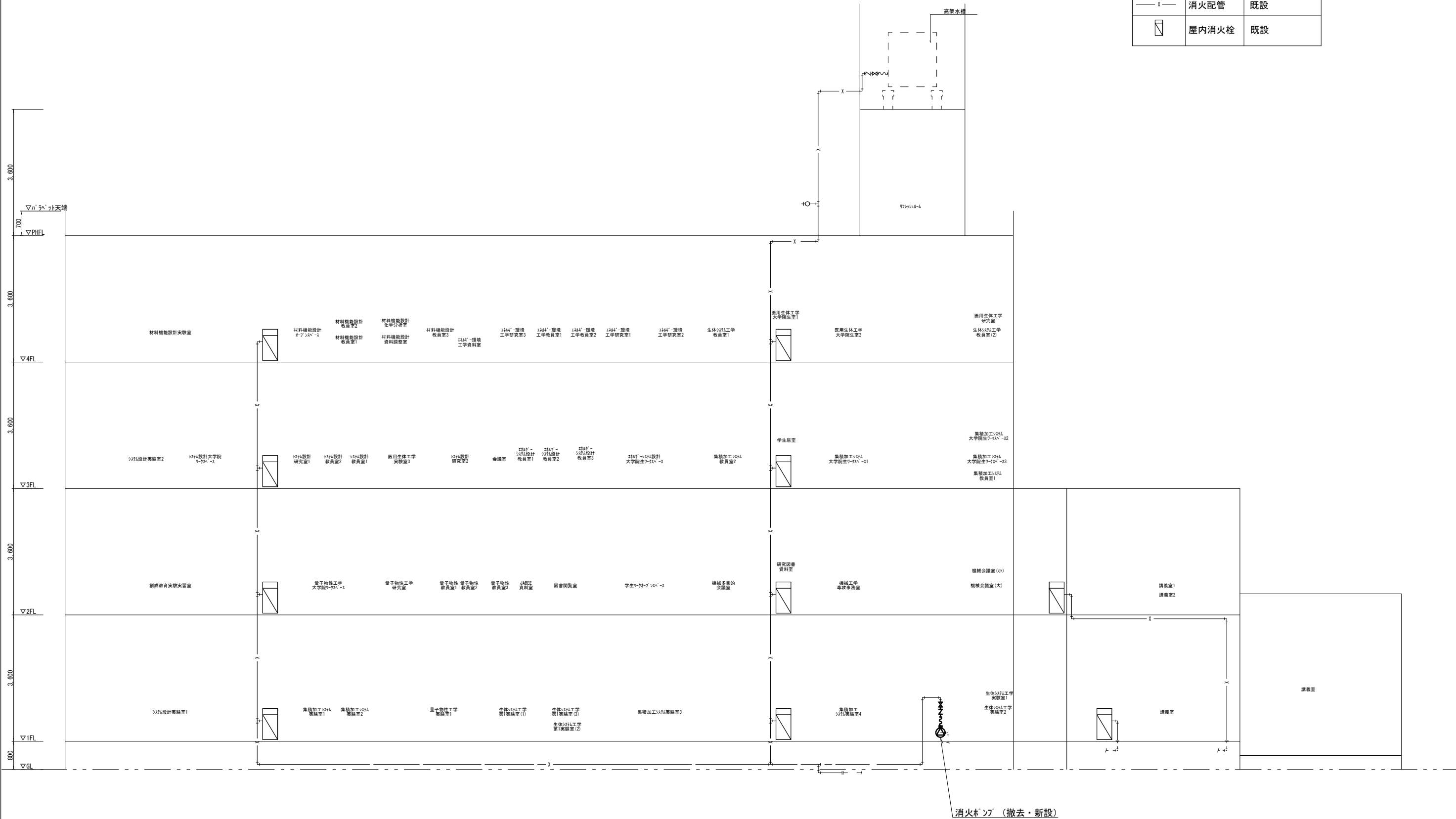


特記仕様書		第1編 一般共通事項																																																						
工事概要		1. 施工条件 (公共改修仕様書) <1.3.3> この工事現場では、次の施工条件による。 ○業務の支障となる部屋等での作業に関しては、休日（土、日、祝）に行く。 ○学生・教職員の安全確保と教育・研究を最優先とし、工法作業時間等に関しては監督職員と協議のうえ作業を行う。 ○工事車両による資材等の搬出入の際には交通誘導員等を配置し、学生・教職員等施設利用者の安全を確保すること。 ○大学行事等により生じる工事規制に従うこと。 ※試験等詳しい日時に関しては、決まり次第連絡する。 2. 施工中の環境保全等 (公共改修仕様書) <1.3.9> 3. 環境への配慮 (公共改修仕様書) <1.4.1> 4. 保全に関する資料 (公共改修仕様書) <1.8.4> 5. 足場 仮設間仕切り (公共改修仕様書) <2.2.1> <2.2.3> 6. 発生材の処理等 (公共改修仕様書) <第5章> 7. インサート及びアンカー (公共改修仕様書) <第2編5.1.1> 7. 耐震措置 設備機器の固定は、次によるほか、すべて建築設備耐震設計施工指針2014年版（独立行政法人建築研究所監修）による。 (1) 機器の据付け及び取付け 設計用水平地震力は、機器の重量[kN]（水槽類は満水時の液体重を含む設備機器総重量）に、地域係数1.0及び次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。 <table><tr><th colspan="6">設計用標準水平震度</th></tr><tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">機器種別</th><th colspan="2">●特定の施設</th><th colspan="2">○一般の施設</th></tr><tr><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr><tr><td rowspan="2">上層階 屋上及び塔屋</td><td>機器</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>防振支持の機器 水槽類</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>1.5</td></tr><tr><td rowspan="2">中間階</td><td>機器</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>防振支持の機器 水槽類</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td rowspan="2">地階・1階</td><td>機器</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>0.6</td><td>0.4</td></tr><tr><td>防振支持の機器 水槽類</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr></table> ・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。 ・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの ・水槽類にはオイルタンクを含む。 ・重要機器は次による。 [名称：消火ポンプ、記号：PFU-1] [名称：、記号：] [名称：、記号：] [名称：、記号：] [名称：、記号：] [名称：、記号：] [名称：、記号：] [名称：、記号：] [名称：、記号：] (2) 設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2とする。		設計用標準水平震度							機器種別	●特定の施設		○一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器 水槽類	2.0	2.0	2.0	1.5	中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6	防振支持の機器 水槽類	1.5	1.5	1.5	1.0	地階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4	防振支持の機器 水槽類	1.0	1.0	1.0	0.6	案内図		配置図	
設計用標準水平震度																																																								
	機器種別			●特定の施設		○一般の施設																																																		
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																			
上層階 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																			
	防振支持の機器 水槽類	2.0	2.0	2.0	1.5																																																			
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																			
	防振支持の機器 水槽類	1.5	1.5	1.5	1.0																																																			
地階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																			
	防振支持の機器 水槽類	1.0	1.0	1.0	0.6																																																			
総則		1. この工事の受注者は、下記に基づき工事を施工すること。 ○国立大学法人三重大学契約事務取扱細則 ○国立大学法人三重大学工事請負契約基準 ○特記仕様書 ○図面 ・公共建築工事標準仕様書（統一基準）（建築工事編）（令和7年版） ・公共建築改修工事標準仕様書（統一基準）（建築工事編）（令和7年版） ・文部科学省土木工事標準仕様書（令和4年版） ・文部科学省土木工事施工管理要領（令和3年版） ・公共建築工事標準仕様書（統一基準）（電気設備工事編）（令和4年版） ○文部科学省電気設備工事標準仕様書（特記基準）（令和4年版） ○公共建築改修工事標準仕様書（統一基準）（電気設備工事編）（令和7年版） ○公共建築設備工事標準図（統一基準）（電気設備工事編）（令和7年版） ○文部科学省電気設備工事標準図（特記基準）（令和4年版） ○公共建築工事標準仕様書（統一基準）（機械設備工事編）（令和7年版） ○文部科学省機械設備工事標準仕様書（特記基準）（令和4年版） ○公共建築改修工事標準仕様書（統一基準）（機械設備工事編）（令和7年版） ○公共建築設備工事標準図（統一基準）（機械設備工事編）（令和7年版） ○文部科学省機械設備工事標準図（特記基準）（平成31年版） ○工事写真撮影要領（文部科学省）（令和5年9月） 2. 特記仕様書の適用方法 (1) ・印で始まる事項及び表中の・印の事項は、○印の付された事項のみ適用する。 (2) 二で抹消した章及び項目の当該特記事項は、全て適用しない。 (3) 表中の数字、文字又は記号を記入する事項は、記入してある事項のみ適用する。 (4) 特記された材料、製造所、製品名、施工業者等の取扱いは、特記されたもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、担当者の承諾を受ける。 (5) 左欄の（ ）、< >内の数値は、下記の各該当番号を示す。 （ ）－公共建築工事標準仕様書 < >－公共建築改修工事標準仕様書		2. 提出書類 下記のものを提出すること。 ○工程表 ○施工体制台帳（下請契約を締結した場合） ・施工計画書 ○施工図 ○工事写真 ・完成写真 ・報告書（試験成績書） ○完成図 ○機器完成図																																																				
請負代金の支払い		三重大学財務部より工事完成後、1回以内に支払うものとする。																																																						
				工事名 三重大学（上浜）工学部2号館消火ポンプ改修工事																																																				
				図面名称 特記仕様書、案内図、配置図																																																				
				令和7年9月																																																				
				三重大学施設部																																																				
				図面番号 01/03																																																				

凡例

記号	名称	備考
	消火ポンプ	撤去・新設
	消火配管	既設
	屋内消火栓	既設

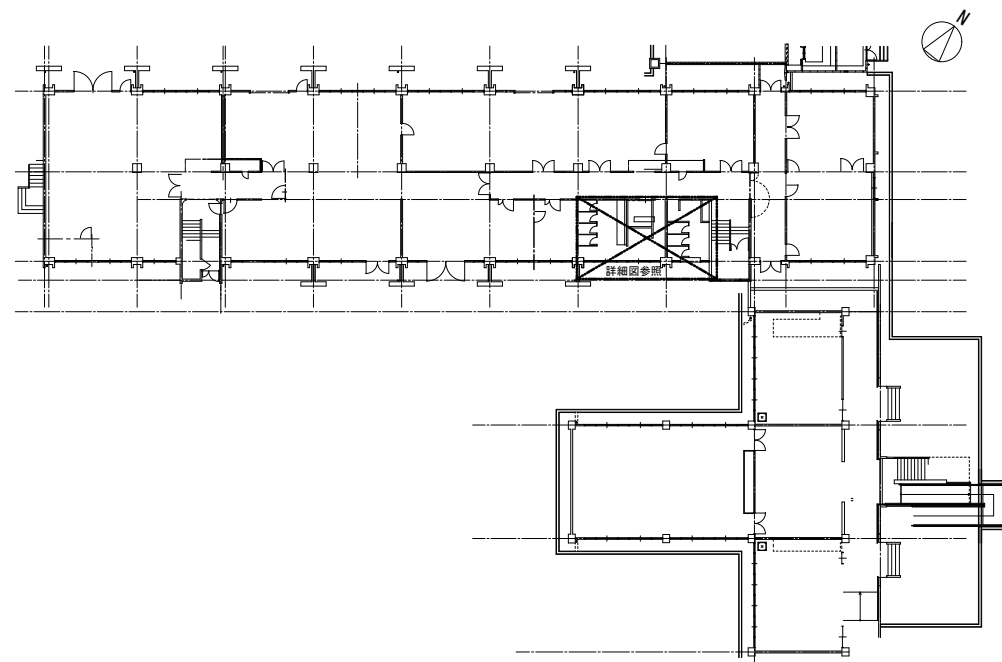


	工 事 名	三重大学（上浜）工学部2号館消火ポンプ改修工事	令和7年9月	三 重 大 学 施 設 部			図面番号
	図面名称	工学部2号館 消火設備系統図	縮尺 A1：－ A3：－	部長	課長	副課長	担当者
							02/03

記号	名称	仕様	電圧 (Φ-V)	動力 (kW)	台数	設置場所	備考
PFU-1	屋内消火ポンプ	100 φ x 800L/min x 56m 多段渦巻型、エレクト式各付属品、制御盤(始動器機能)、呼水槽共	3-200	15	1	倉庫	

記号	名称	仕様	電圧 (V)	動力 (kW)	台数	設置場所	備考
PFU-1	屋内消火ポンプ	50 φ x 300L/min x 56m ユニット式付属品、制御盤(始動器機能)、呼水槽共	3-200	5.5	1	倉庫	

- ・ 既設消火配管接続
- ・ 消火ポンプユニット電源・計装切り離し再接続
- ・ 消防関係申請、検査立ち合い



キープラン

